

2014年度業績

1. 医 師

| 演 題 | 発表者 執筆者 | 学会・研究会・書籍 | 年月日(開始) |
|--|------------|---|-------------|
| 抗血栓薬内服下での経皮的胆嚢ドレナージの安全性の検討 | 佐藤 悦基 | 第101回 日本消化器学会 総会(仙台) | 2014年4月24日 |
| 腹水中ADA高値が診断の契機となった結核性腹膜炎の1例 | 藤原 敬久 | 第605回 日本内科学会関東地方会 例会 | 2014年5月10日 |
| Rastelli術後、重症肺高血圧で管理に苦慮しているPA/VSD(22q11.2欠失症候群)の一例 | 重光 幸栄 | 小児循環動態カンファレンス | 2014年6月 |
| 経皮的冠動脈形成術後の橈骨動静脈瘻により心不全をきたした血液透析患者の1例 | 平田 真一 | 第59回 日本透析医学会 学術集会・総会(神戸) | 2014年6月14日 |
| Glenn術時の体肺shunt閉鎖は、Fontan手術前の肺動脈の状態へ影響するか? | 重光 幸栄 | 第50回 日本小児循環器学会 総会・学術集会(岡山) | 2014年7月4日 |
| 家庭医を魅了する患者背景の多様性 | 岡崎 寛子 | 第26回 学生・研修医のための家庭医療学 夏期セミナー(静岡) | 2014年8月2日 |
| 当院における総合内科研修の変遷 | 堀井 睦夫 | 全日本民医連・医療福祉生協連共催 臨床研修交流集会 | 2014年10月10日 |
| 骨粗鬆症について | 戸口 淳 | 神奈川みなみ医療生協 健康まつり講演会 | 2014年10月26日 |
| 結核性胸膜炎治療中にHenoch-Schonlein紫斑病を合併した1例 | 堀井 睦夫 | 第610回 日本内科学会関東地方会 例会 | 2014年11月8日 |
| 腹壁癒痕ヘルニア内の小腸に魚骨穿孔した一例 | 小倉 礼那 | 第76回 臨床外科学会(福島) | 2014年11月20日 |
| 意識障害で発症した重症サルモネラ腸炎の一例 | 藤原 敬久 | 日本消化器病学会 関東支部 第332回 例会 | 2014年12月13日 |
| 自己免疫性肺炎における水内分泌障害～動物モデルを用いた検討～ | 佐藤 悦基 | 厚生労働省、難治性疾患等克服研究事業、難治性疾患に関する調査研究班、研究報告会 | 2015年1月13日 |
| 薬剤による発症が疑われた血小板減少性紫斑病の2例 | 高村 彰夫 | 川崎小児科医会 研究研修会 | 2015年1月28日 |
| 小児がん患者における化学療法後の心筋変形能および左室内圧較差の変化 | 重光 幸栄 | 第16回 心筋会 | 2015年1月31日 |
| レジオネラ肺炎に脳梗塞を合併した1例 | 吉田絵理子 | 第612回 日本内科学会関東地方会 例会 | 2015年2月14日 |
| 医師と他職種間でのコミュニケーション問題 | 齊木 好美 | 第38回 川崎医療生活協同組合 活動交流集会 | 2015年2月27日 |
| はじめて「認知症」と告げるとき～外来研修での一例から～ | 藤原 敬久 | 同 上 | 同 上 |
| 患者背景をみることの大切さ | 國枝 裕介 | 同 上 | 同 上 |
| 医療者としての在り方を学んだ症例 | 吉原 四方 | 同 上 | 同 上 |
| 初めて終末期の癌の告知に立ち会った症例について | 小倉 類 | 同 上 | 同 上 |

2014年度業績

| 演 題 | 発表者 執筆者 | 学会・研究会・書籍 | 年月日(開始) |
|--|------------|--|------------|
| 総合内科研修の変遷と求められる高齢者医療～初期研修および後期研修を振り返り～ | 堀井 睦夫 | 同 上 | 同 上 |
| 心臓カテーテル UP UP! | 石井 愛 | 同 上 | 同 上 |
| 急激な経過をたどった胆嚢穿孔の一例 | 佐野 允哉 | 第51回 腹部救急医学会 | 2015年3月5日 |
| 骨粗鬆症性椎体骨折に対するHAブロックを用いた経椎弓根的椎体形成術の小経験 | 戸口 淳 | 第10回 全日本民医連 整形外科・リウマチ懇話会(沖縄) | 2015年3月13日 |
| 回復期リハビリテーション病棟における運動器リハの現状 | 原 弘明 | 同 上 | 同 上 |
| ステロイド療法が奏功したCronkhite-Canada症候群の1例 | 吉田絵理子 | 第613回 日本内科学会関東地方会 例会 | 2015年3月14日 |
| 回復期リハビリテーション病棟における運動器リハの現状 | 原 弘明 | 神奈川県東部FNTFの会 | 2015年3月23日 |
| 拡張早期左室内圧較差および左室変形評価による、小児がん治療後の心機能低下の早期発見 | 重光 幸栄 | 第26回 日本心エコー学会 学術集会 | 2015年3月26日 |
| 腰椎部慢性硬膜外血腫の1例 | 戸口 淳 | 第55回 関東整形災害外科学会 | 2015年3月28日 |
| 診療研究：終末期ケアにおけるチームアプローチ～QOLというものさしで結ばれる多職種協働～ | 和田 浄史 | 【書籍】診療研究 502 終末期医療と高齢者福祉 2014年11月 | |
| Kodamaea ohmeriによるカテーテル関連血流感染症の1例 | 佐野 允哉 | 【書籍】日本外科感染症学会雑誌 12(1):55-59 2015 | |
| 急性腹症を呈し腹腔鏡で診断した14歳のFitz-Hugh-Curtis症候群 | 高村 彰夫 | 【書籍】日本小児科学会雑誌 Vol. 118, No. 4, April 2014 | |

2. 看護師

| 演 題 | 発表者 | 学会・研究会 | 年月日(開始) |
|---|------------------------|---------------------------------|-------------|
| ノロなしインフルエンザなし疥癬なし～感染専従者としての取り組み～ | 感染管理 認定看護師 渡邊寿美子 | 第12回 神奈川県民医連 看護・介護活動研究交流集会 | 2014年6月1日 |
| 胃瘻か中心静脈栄養法を選択する患者との関わりで学んだ事 | 平岡なつ江 | 同 上 | 同 上 |
| 行動が落ち着かない患者が穏やかな生活を過ごせるようになるまで～病棟での関わりを振り返って～ | 佐藤 照美 | 同 上 | 同 上 |
| 在宅調整も看護のひとつ～65歳未満の受け持ち患者からの学び～ | 阿部 飛鳥 | 同 上 | 同 上 |
| 若年出産をした母親への面接から見てきたこと | 武藤 静江 | 同 上 | 同 上 |
| 手術室の感染対策—感染防止の項目を加えた術後訪問を開始して | 和田 涼子 | 同 上 | 同 上 |
| 食道狭窄患者の食事に対する看護 | 七海 元樹 | 同 上 | 同 上 |
| 透析室の災害対策～いざという時のために、今私たちができること～ | 長島 玲子 | 同 上 | 同 上 |
| 「子供の貧困」ワークショップ症例提示 | 正木 伸枝 | 第24回 日本外来小児科学会(大阪) | 2014年8月30日 |
| ノロウイルス胃腸炎の感染拡大防止 | 感染管理 認定看護師 渡邊寿美子 | 第12回 全日本民医連 看護介護活動研究交流集会(青森) | 2014年10月12日 |

2014年度業績

| 演 題 | 発表者 | 学会・研究会 | 年月日（開始） |
|---|------------------------|------------------------------------|-------------|
| 若年出産をした母親への面接から見てきたこと | 武藤 静江 | 同 上 | 同 上 |
| 手術室の感染対策 ～感染防止の項目を加えた術後訪問用紙を開始して～ | 和田 涼子 | 同 上 | 同 上 |
| 透析患者の災害対策 ～いざという時のために、今私たちができること～ | 松尾 美和 | 第38回 全国腎疾患管理懇話会 学術大会（長野） | 2014年10月24日 |
| 意外と知られていない回復期リハビリテーション病棟の実態 | 菅野まり子 | 第24回 全日本民医連 神経・リハビリテーション研究会（横浜） | 2014年11月21日 |
| Let's go home. ～介護職の新たな挑戦～ | 飯塚 順子 | 同 上 | 同 上 |
| 退院後訪問から退院支援を振り返る | 玉那覇かずみ | 同 上 | 同 上 |
| 当院脳卒中患者の嚥下評価現状についての検討 ～正しい嚥下評価を行うことでこれだけ食形態がUPできる～ | 佐々木直子 | 同 上 | 同 上 |
| 感染対策リンクスタッフによる手指衛生学習の推進 | 感染管理 認定看護師 渡邊寿美子 | 第30回 日本環境感染学会 総会・学術集会（神戸） | 2015年2月21日 |
| 3～5才児の生活習慣について ～アンケートからわかったこと～ | 塩入 美和 | 第38回 川崎医療生活協同組合 活動交流集会 | 2015年2月27日 |
| ターミナルの患者さんとの関わりを通して学んだこと | 佐藤 公美 | 同 上 | 同 上 |
| 意外と知られていない回復期リハビリテーション病棟の実態 | 菅野まり子 | 同 上 | 同 上 |
| 院内退院調整チームを立ち上げて | 鍵屋 真理 | 同 上 | 同 上 |
| 回復期リハビリ病棟における認知症患者への退院支援 | 中屋 麻美 | 同 上 | 同 上 |
| 終末期患者の家族看護を通して学んだこと | 池田 奏恵 | 同 上 | 同 上 |
| 助産師外来の満足度調査とその考察 ～助産師外来利用者のアンケートを通して～ | 降旗 知子 | 同 上 | 同 上 |
| 食思不振のA氏に対し介入し学べたこと | 藤森 裕次 | 同 上 | 同 上 |
| 川崎協同病院看護主任会議の取り組み報告 | 西潟依里子 | 同 上 | 同 上 |
| 退院後訪問から退院支援を振り返る | 玉那覇かずみ | 同 上 | 同 上 |
| 地域に選ばれる、患者に優しい病院をめざして～コンシェルジュ3ヶ月のまとめ～ | 鈴木久美子 | 同 上 | 同 上 |
| 当院脳卒中患者の嚥下評価の現状について検討～正しい嚥下評価を行うことでこれだけupできる～ | 佐々木直子 | 同 上 | 同 上 |
| 透析導入患者の関わりを通して学んだこと ～対象と向き合い、共に歩む看護～ | 松尾 美和 | 同 上 | 同 上 |
| 片足切断・腰椎圧迫骨折後の患者様との関わりを通して学んだこと ～寝たきりから排泄自立を目指して～ | 芳賀 千里 | 同 上 | 同 上 |

3. 作業療法士及び理学療法士

| 職 種 | 演 題 | 発表者 | 学会・研究会 | 年月日(開始) |
|-------|--|-------|------------------------------------|-------------|
| 作業療法士 | 小脳梗塞を呈した後、一度は復職したものの自主退職した症例 | 平野 航希 | 第24回 全日本民医連 神経・リハビリテーション研究会(横浜) | 2014年11月21日 |
| 同 上 | 感覚障害に対し視覚代償することでレジでの接客が可能となり復職に至った症例 | 手塚 優 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 両手での調理動作獲得を目指した症例 | 北浜 仁 | 第38回 川崎医療生活協同組合 活動交流集会 | 2015年2月27日 |
| 同 上 | 注意障害への気づきと見直しの獲得により復職可能となった症例 | 今村 望 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | リハビリの“目的”を重視することで、バス乗車による成功体験を得ることができた症例 | 羽成 紫乃 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | アルコール性認知症患者へ安全な生活を目指した関わり | 植竹 結香 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 上腕骨顆上骨折を呈するも、右利き手にて食事動作可能となった症例 | 高瀬 駿 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 高次脳機能障害 家族の会設立に向けて | 山岸 直子 | 同 上 | 同 上 |
| 理学療法士 | 左麻痺が残存したが、強い意欲と職場の協力により復職が可能となった症例 | 田口 愛子 | 第24回 全日本民医連 神経・リハビリテーション研究会(横浜) | 2014年11月21日 |
| 同 上 | 大腿骨頸部骨折患者の在宅復帰に関わる因子の検討 | 山岸 保則 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 2例の症例を通して学んだ装具の役割 | 塚田 仰 | 第38回 川崎医療生活協同組合 活動交流集会 | 2015年2月27日 |
| 同 上 | 足部外側加重に対して外側ウェッジを使用した症例 | 小野 洵矢 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 可能性脊椎炎と脊髄小脳変性症を発症し痙性対麻痺を呈した症例 ～移乗動作自立に向けて～ | 國分 寿早 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 左放線冠梗塞により歩行障害を呈した症例 ～ステップ訓練と装具療法による立脚期での股関節周囲筋の筋活動促進～ | 星野 飛鳥 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 歩行リズムの欠如に着目して介入を行った症例 | 萩原 絵理 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 骨盤後方サポートクッションを使用し、立ち上がり動作に改善がみられた症例 | 杉本奈津美 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 当院での片麻痺を有する大腿骨頸部・転子部骨折患者の理学療法について | 佐々木 優 | 第10回 全日本民医連 整形外科・リウマチ懇話会(沖縄) | 2015年3月13日 |

4. その他の職種

| 職 種 | 演 題 | 発表者 | 学会・研究会 | 年月日（開始） |
|-----------|---|---------------|--|-------------|
| 介護福祉士 | 介護職員の受け持ち制を導入して ～患者と関わるって楽しいな～ | 寺尾 康貴 | 第12回 神奈川民医連 看護・介護活動研究交流集会 | 2014年6月1日 |
| 同 上 | 認知症患者の安眠獲得をめざして | 佐藤 卓也 | 第6回 全日本民医連 認知症懇話会（鶴岡） | 2014年12月5日 |
| 同 上 | Let's go home. ～介護職の新たな挑戦～ | 坪井 孝子 | 第38回 川崎医療生活協同組合 活動交流集会 | 2015年2月27日 |
| 医療安全管理専従者 | 医療安全管理の到達と課題 | 宗 和弥 | 同 上 | 同 上 |
| 事 務 | 医学生から選ばれる臨床研修病院 への飛躍 民医連、医療生協の時代！…か？ | 木下 博志 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 働いているものが元気に帰宅する のが事業所の責任 ～腰痛体操をしてみましょう～ | 長谷川貴子 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 生活困窮事例から学ぶ学 ～短期証・資格症・生活保護を入口として～ | 谷口垂海花 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 川崎協同病院ホームページ改善の 取り組み | 加川 竜 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 国保制度 | 堀内 泰子 | 同 上 | 同 上 |
| 社会福祉士 | 本人の意向をどう実現できるか考 える退院支援 | 佐藤 和美 | 第24回 全日本民医連 神経・リハビリテーション研究会（横 浜） | 2014年11月21日 |
| 同 上 | 高次脳機能障害者家族会設立にむ けて | 手呂内裕美 | 同 上 | 同 上 |
| 同 上 | 相談援助を進めるための基本的態 度について考えさせられた事例 | 児玉桃太郎 | 第38回 川崎医療生活協同組合 活動交流集会 | 2015年2月27日 |
| 同 上 | 本人の意向をどう実現できるか考 える退院支援 | 佐藤 知美 | 同 上 | 同 上 |
| 臨床検査技師 | 胎児スクリーニングの基礎 胎児胸腹部・消化管 | 高村奈緒美 （講師） | 第58回 神奈川胎児エコー研究会 ベシック講座 | 2014年6月22日 |
| 同 上 | 診断へのアプローチ みかた・考え方（産）婦人科 | 高村奈緒美 （講師） | 第125回 日本超音波検査学会 医用超音波講義講習会 | 2015年1月11日 |
| 同 上 | 眼科外来の検査前後の血圧の変動 | 早瀬ひろみ | 第38回 川崎医療生活協同組合 活動交流集会 | 2015年2月27日 |
| 同 上 | 尿検体室温放置による結果の影響 | 掛川 和正 | 同 上 | 同 上 |